

Quarterly TAKACHIHO

[クォーターリー-高千穂]

Vol. 92

Spring 2023

120th
TAKACHIHO GAKUEN

2023
New Academic Year

START!

創立120周年。新たな歴史への一步。



高千穂大学
父母の会
黎明
REIMEI

57号

TAKACHIHO NEWS

12/14



経営学部 起業・事業承継コースの卒業研究報告会

経営学部 起業・事業承継コースの4年生による卒業報告会を開催しました。報告のグランプリに輝いたのは神統馬さん(松原高校出身)でした。準グランプリには菊地洗希さん(翔漢高校出身)、第3位には盛田和花さん(若葉総合高校出身)が選ばれました。

1/23



竹内浄ゼミ(人間科学部)が東京都主催の動画コンテストで入賞

竹内浄ゼミ(人間科学部)の佐々木秀平さん(人間科学部4年、名古屋経済大学市邨高校出身)、秋山真央さん(人間科学部4年、関東第一高校出身)、神代裕一郎さん(人間科学部4年、津田沼高校出身)の3名が作成した動画が、東京都主催の「性別による無意識の思い込み(アンコンシャスバイアス)動画コンテスト」で入賞しました。

1/25



永井ゼミ(商学部)の産学連携活動

永井ゼミ(商学部)が株式会社千葉牧場と産学連携活動を実施しました。説明会と現地訪問を踏まえ「オープン・イノベーションによる新しい価値提案」をテーマに、企業にプレゼンするコンテストを開催。結果は森山汐梨さん(商学部4年、千早高校出身)「ベジブロス」が優勝となりました。

2/6・3/14



左から寺内学長、石井さん、西山副学長
左から寺内学長、桑原さん、山田良一教授

学生表彰 (税理士簿記論・財務諸表論、保育士)

石井走さん(経営学部卒業、西山ゼミ、逗葉高校出身)が税理士試験(簿記論・財務諸表論)に合格しました。また、桑原寧々さん(人間科学部4年、山田良一ゼミ、中村高校出身)は保育士試験に合格しました。いずれも寺内学長から賞状と副賞が贈呈されました。

3/20



齋藤典晃ゼミ(商学部)の集合写真
論文賞を受賞した加藤あかりさん

2022年度卒業式・学位授与式、論文賞

コロナ対策のため、卒業式を2部制(I部 経営学部・大学院、II部 商学部・人間科学部)にて挙行了しました。論文賞は加藤あかりさん(商学部卒業、榎谷ゼミ、福島南高校出身)が選ばれ、タイトルは「危機的状況において企業存続のためにサブ事業が果たす役割―常磐興産株式会社の多角化戦略―」でした。

4/18 » 7/11



総合科目(春学期)

長谷川万希子教授(人間科学部)・早坂めぐみ准教授(人間科学部)担当の総合科目(春)(テーマ「子どもの未来―子どもが夢を持ち続けられる社会の実現を探る―」)が4月18日から7月11日まで毎週火曜日2限(10:40~12:10)で開講されています。詳細・聴講希望は「高千穂大学 総合科目」で検索。

TOPICS



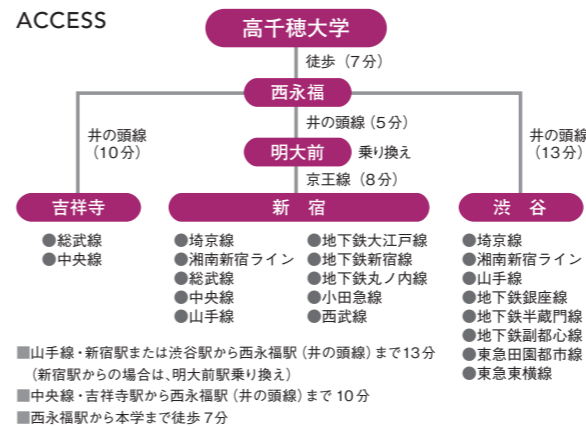
高千穂学園は2023年5月27日に創立120周年を迎えます。



2022年4月より大学の公式ウェブサイトがレスポンシブル対応(ご利用の端末に合わせた表示)となりました。ぜひご覧ください。



ACCESS



Quarterly TAKACHIHO

[クォーターリー-高千穂]
Spring/2023 Vol.92



バックナンバーはこちら

- 編集長 渡邊 均
- 委員 坂田 利康 齋藤 秀

●編集・印刷 orange corporation

クォーターリー高千穂設置場所
図書館(1階)、3号館(1階)、4号館(1・2階)、情報メディアセンター、CS(1・2・3・4階)

ご意見・ご要望などを募集します

高千穂大学・広報誌(Quarterly TAKACHIHO)をご覧いただきまして誠にありがとうございます。広報誌では皆さんからご意見やご要望などを募集しております。お気軽にメールにてお知らせください。お待ちしております。

連絡先メールアドレス
koho@takachiho.ac.jp

高千穂大学ソーシャルメディア公式アカウント

大学の最新情報が分かる!
公式アカウントをフォローしよう!!

facebook



instagram



twitter



CONTENTS

FEATURES

04 TAKACHIHO HISTORY

06 入学式

08 部活・クラブ・学生団体の案内

10 新任教育職員ご挨拶

REGULARS

02 表紙の人

12 コース紹介

14 高千穂ゼミナール紹介 私のゼミへようこそ!

16 高千穂生の就職活動を応援します!
就活サポート

17 資格・留学のススメ

18 GRADUATE INTERVIEW

19 TAKACHIHO INFORMATION

高千穂大学 父母の会 黎明 57号

I20th
TAKACHIHO GAKUEN

04



06



08



10

表紙の人



写真左から秋山さん、佐々木さん、増子さん

2023年1月産学連携活動のプレゼン大会で準優勝!

増子 晴香
商学部 マーケティングコース 4年
昭和第一学園高校出身
永井ゼミ、ゼミナール連合本部

2023年1月東京都主催の動画コンテストで入賞!

佐々木 秀平 **秋山 真央**
人間科学部 児童教育専攻 4年
名古屋経済大学市邨高校出身
竹内浄ゼミ
人間科学部 心理・コミュニケーションコース 4年
関東第一高校出身
竹内浄ゼミ

今回は産学連携活動のプレゼンコンテストで準優勝に輝いた増子さん、東京都の動画コンテストで入賞を果たした秋山さんと佐々木さんに登場頂きました。それぞれのゼミの先生からコメントを紹介します。永井先生は「増子さんはゼミ活動で挑戦を積み重ね、成長を続けて、3年最後の産学連携活動において高い企業評価を勝ち取りました。自分が面白いと思う提案を、企業が魅力的に感じるようすり合わせられた点が秀逸でした。残りのゼミ活動、その先の社会人生でも更なる挑戦と飛躍を期待します」、竹内浄先生は「人間科学部の学生にとって興味深いテーマであるため、普段の講義での知識も活かされたのではないかと思います。3人がそれぞれ自分の役割を果たすとともに、チームワークよく取り組んでくれました。この経験を今後活かして欲しいと思います」。皆さんのこれからの活躍を期待しています!



1967 (昭和42) 年



1903 (明治36) 年



1973 (昭和48) 年



1984 (昭和59) 年



1995 (平成7) 年

高千穂学園
I20th
TAKACHIHO GAKUEN

創立 120周年

本学の創立者 川田鐵彌先生が高千穂尋常高等小学校を開校してから今年で創立120周年を迎えます。その歴史を振り返るとともに、記念の年に予定されているさまざまな記念事業についてお知らせします。



1907 (明治40) 年



1909 (明治42) 年



1914 (大正3) 年



2003 (平成15) 年



1945 (昭和20) 年

TAKACHIHO HISTORY



2023(令和5)年5月27日で学園創立120周年を迎えます。

これからの学園の更なる未来に向けて、これまでの歴史や伝統を振り返ってみましょう。

川田先生が小学校を開校するにあたり「高千穂小学校」と名づけられたことに始まります。この「高千穂」は、九州の天岩戸や高千穂峡のある宮崎県の高千穂町を指すのではなく、また天の逆針が残っているとされる霧島の高千穂峰でもありません。日本の建国神話、天孫降臨に象徴される日本民族の精神的な発祥の聖地、すなわち日本人の精神的原点とされているところが由来とされています。

高千穂の由来



1967(昭和42)年に作られた1号館は、当初は3階建てでしたが、入学数の増加に伴い、後から4階部分を増築しています。1階と2階をつなぐ階段には、猫が乾ききっていないセメントの階段を歩いた足跡が残されていたところが印象的でした。2015(平成27)年には新1号館が完成しましたが、建設の様子をホームページのライドショーでご覧いただけます。
https://www.takachiho.jp/outline/new_building.html



1973(昭和48)年に作られた体育館(旧8号館)は、地下1階から地上2階建てで、入学式や卒業式の式典、体育の授業や教科書販売場所などで使われていました。2017(平成29)年に作られた新体育館・7号館は、旧体育館の機能を受け継いだだけではなく、防音スタジオ、教職課程の各実習室、コンビニ、ブックセンター、保健室などができ、アカデミックファシリティがより充実しました。



豆知識

なぜ学園の創立記念日が5月27日なのでしょう?答えは、川田先生の誕生日が起源とされています。実は他にも諸説あり、その一つが高千穂学園と関わりが深かった東郷平八郎元帥が率いた連合艦隊が、ロシアのバルチック艦隊に勝利した日という説もあります(高千穂学園同窓会より)。

創立から120年。高千穂学園の歩んできた道

NEW TOPICS



登戸総合グラウンドクラブハウスの棟上式

2022年9月28日(水)午前10時より、登戸総合グラウンドクラブハウスの棟上式が株式会社佐藤総合計画・細田雅春社長、松井建設株式会社・小林明取締役専務執行役員、高千穂学園・藤井耐理事長ほか関係者が出席し執り行われました。登戸グラウンドクラブハウスは築52年を経過しているため、現在の耐震基準を満たし、より安全・快適な施設とするために建て替えることとなりました。鉄骨造・2階建て、完成予定は2023年6月末となっております。尚、原材料価格等の高騰により、総工費は2億2千万円となる予定です。



澁沢栄一翁(左から3番目)と川田先生(右から3番目)



高千穂学園創立者 川田 鐵彌先生

創立者 川田鐵彌先生について

高千穂学園創立者・川田鐵彌先生は、土佐藩(高知県)の出身で、東京帝国大学(現、東京大学)文学部を卒業後、文部省(現、文部科学省)の陸軍幼年学校に奉職されました。将来の国家のことを考え、私塾高千穂塾を開き、当時の有力者の子弟を家族的に教育したことが、本学園の教育方針の一つとなる少人数による家族主義的教育共同体の基となっています。

入学式

新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じて、2023年度の入学式も午前、午後の2部制となりました！
2023年度の新入生は計685名（内、学部生664名、大学院修士課程19名、大学院博士後期課程2名）を
迎えることとなりました。ご入学おめでとうございます。



祝御入学
高千穂学園創立者川田鐵彌先生
御生誕150周年・
高千穂学園創立120周年にあたり

理事長
藤井 耐

的成長を実現させるための要因についてです。本学創立者にみる「建学の精神・教育理念」としての「学風の指針」すなわち、「常に半歩先立つ進歩性」の、「常に半歩」とは、私達人間に共通した成長要因の1つである、日々自らに付与された社会的役割の遂行とその継続性を意味しているということです。学部生、大学院生として、改めて現在自らに付与されている社会的役割を自覚し、かつ努力を継続することにより、さらなる成長を実現して頂きたいと存じます。

そして第3は、4年間に渡り自らの成長を遂げられることにより、卒業時には、各々の方々が、自らの目標としている職業に就かれることになり、その時をもって大学・大学院時代における真の「お祝いの日」を迎えられることになるということです。

大学の「員」となりました。本学における勉学を通じ、人間的にもさらなる成長を遂げられるよう御祈念致しております。皆様方の成長は、皆様方自身の第一義的目であると同時に、皆様方の成長こそが本学の社会的評価にもつながるといえることを御理解下さい。又、御父母の方々の人生において、何よりも喜ばしいことの1つが、皆様方の成長にあるということもご理解頂きたいと思っております。

第2は、皆様方の学問的かつ人間



式辞
学長
寺内 一

ゼミの仲間とのコミュニケーションを通して、切磋琢磨しながら学んでいく成長プログラムです。このプログラムを通して、本学の学生には人間として必要な教養と、それぞれが進む専門領域での知識を身に付けていただいています。

自分が見たいこと、自分が好きなことなど、目標を見つけたら、自分自身で目標を達成するまで、高千穂大学ではその目標を見つけた機会を多数用意しています。最初は小さな目標でもかまいません。日々の小さな目標を見つけたら、大きな目標を作っていくと、日々の目標の達成が成長の証になります。それが、2年間もしくは4年間の大きな目標の達成につながっていくはず。皆様は大きな時代の変化に直面しています。新型コロナウイルス感染症は社会や学びに様々な変化をもたらした。期待とは大きく違う高校生活を過ごしてきたはず。今まさに変化が起きているDXやSDGsへの取り組みなどによって、この先の学生生活、社会人生活も予想とは大きく異なるでしょう。未来を予測することは難しいかもしれませんが、学生としてすべきことの根幹は不変です。まず大学の授業に熱心に取り組むこと、さらに、クラブ活動、資格勉強、留学準備などに積極的に参加してください。何事においても真剣に向かい、目標の実現に向けて自己研鑽を続けてください。

2023年度にご入学された学部生の皆様、大学院修士課程の皆様、博士後期課程の皆様、ご家族の皆様、本日は誠にありがとうございます。

きる人材の育成に努めてまいりました。その伝統は全教職員の思いとして今につながっています。そして、高千穂学園自体はついに創立120周年を迎えたことになりました。

高千穂大学では、ゼミナール教育を根幹とした「課題解決」を中心とした教育への一層の促進を行い、教育の質向上を目的に作成中の「高千穂大学でできるようになること」(「高千穂リスト」)によって、学生一人ひとりが自らの「成長実感」を確かめることができるようになっています。

それでは、式辞をまとめたいと思います。目標をしっかりと定め、本学が築いてきた伝統に誇りを持ち、人間としてさらに成長し、専門領域での学びを深め、社会に貢献できる、魅力的な人間になってください。その成長を実感しながら、皆様一人ひとりの夢の実現に向かって、着実に歩みを進めることを心より願っております。ご入学おめでとうございます。

川田先生は高知県に生まれ、東京帝国大学卒業生として初めての小学校教員となり、幼年学校の教官をしていました。その後、高千穂学園のルーツとなる高千穂尋常高等小学校を1903年に、本学の前身であるわが国初の高等商業学校を1914年に、この杉並に設立しました。その設立趣意書には、「本校の目的は、人格養成を主とし、商業上必要となる高等の教育を施すにあり」と書かれています。高千穂大学は、現在、109年目を迎えています。その長い歴史の中で、川田先生が掲げられた人格教育を常に重視し、実学を通して、社会に貢献で

先述しましたが、高千穂大学では川田先生の教えを守り、「実学」と「人格教育」を柱とした教育を行ってまいりました。その一つが、1年生から4年生まで一貫して行われるゼミナール教育です。これは、さまざまな専門領域の教員を中心に、少人数の

高千穂大学では、ゼミナール教育を根幹とした「課題解決」を中心とした教育への一層の促進を行い、教育の質向上を目的に作成中の「高千穂大学でできるようになること」(「高千穂リスト」)によって、学生一人ひとりが自らの「成長実感」を確かめることができるようになっています。

それでは、式辞をまとめたいと思います。目標をしっかりと定め、本学が築いてきた伝統に誇りを持ち、人間としてさらに成長し、専門領域での学びを深め、社会に貢献できる、魅力的な人間になってください。その成長を実感しながら、皆様一人ひとりの夢の実現に向かって、着実に歩みを進めることを心より願っております。ご入学おめでとうございます。



高千穂大学にはたくさんの部活・クラブや学生団体が活発に活動中。
 気になる活動、新しくやってみみたいことがあったら、
 まずは気軽に問い合わせをしてみましょう！
 アフターコロナの部活・クラブはみんなで一緒に盛り上げていこう!!

部活・クラブ・学生団体の案内

美術部

一言PR
イラストだけではなく、切り絵や刺繍など様々なアートに挑戦しています。コピックや色鉛筆、油彩、水彩など様々な道具が揃っているので手ぶらでも大丈夫です！

連絡先
@takachihoart
(Twitter)
@tcu_bjt2022
(Instagram)

勧誘担当者
3年 佐藤 みよ

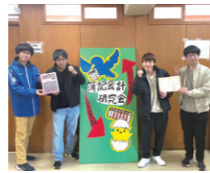


簿記会計研究会

一言PR
新入生の皆さん御入学おめでとうございます。簿記会計研究会は年に2回ある簿記検定にむけて週一回ほど活動しています。ぜひ一度見学してみてください。

連絡先
@R3_TUbokiken
(Twitter)

勧誘担当者
3年 上村 駿介



柔道同好会

一言PR
柔道同好会は毎週月曜日16:20から練習を行っています。黒帯取得や強くなりたいたいという方、運動不足解消、新しいスポーツを始めたいという方もぜひ来ていただくと嬉しいです。

連絡先
@takachihojudo
(Twitter)

勧誘担当者
3年 小泉 俊輔



排球部

一言PR
排球部は男女や学年問わず初心者から経験者まで楽しく活動しています。バレーボールに興味のある方は是非見学・体験に来てください！部員一同お待ちしております！

連絡先
@takachiho_volleyball
(Instagram)
@VolleyTakachiho
(Twitter)

勧誘担当者
3年 山崎 祐



硬式庭球部

一言PR
ご入学おめでとうございます！どの部活に入ろうか悩んでいる方、中学、高校でテニスをしていた方、どんな方でも歓迎しています！ぜひ硬式庭球部への入部をご検討ください！

連絡先
@TakachihoTennis
(Twitter)

勧誘担当者
2年 田邊 利玖馬



ゼミナール連合本部

一言PR
ゼミナール連合本部では、11月のゼミナール発表会・プレゼンコンテストの開催に向けて活動しております。ご興味のある方、ご連絡お待ちしております。

連絡先
t.zemiren@gmail.com
(Gmail)

勧誘担当者
3年 伊藤 汐里



ダンス同好会

一言PR
はじめましてダンス同好会です！ダンス経験のない初心者から経験者まで大歓迎です！ジャンルや経験の有無など関係なくみんなで楽しくダンスしましょう！

連絡先
@takachiho_dance
(Instagram)

勧誘担当者
3年 秋 綾乃



軽音楽研究会

一言PR
軽音楽研究会は初心者、経験者問わず音楽が好きな人が集まり楽しく活動できる部活です！学年関係なくライブに向けてバンドを組んで楽しく練習できます！

連絡先
@tkch_keion
(Twitter)

勧誘担当者
4年 田中 優待



軟式野球愛好会

一言PR
私たちは、「心から野球を楽しむ」をモットーに活動を行っています。チームに興味をもってプレーヤーとしてマネージャーとして参加したいと思っただけの方はお待ちしております！

連絡先
@tuc_ambitious
(Twitter)

勧誘担当者
3年 小林 颯太



和弓部

一言PR
和弓部は初心者も経験者も大歓迎です！普段から明るく楽しく稽古をしている部活ですので、少しでも弓道に興味がある方は是非お越しください！！

連絡先
@tkch_wakyu
(Twitter)
@takachiho_wakyu4649
(Instagram)

勧誘担当者
2年 野口 賢心



合気道部

一言PR
はじめまして。高千穂大学合気道部です。合気道部は学校内にある杉並区有形文化財に指定されている武道場で稽古を行っています。興味のある方はご連絡ください。

連絡先
@takachihoai
(Twitter)

勧誘担当者
4年 大花 飛翔



高千穂祭本部

一言PR
私は高千穂祭実行委員会の委員長をしております。任侠善です！高千穂祭実行委員になり、素晴らしいキャンパスライフの一部にしませんか？私たち一同いつでも歓迎です！

連絡先
@takachiho_fes
(Instagram)
@takachihosai
(Twitter)

勧誘担当者
3年 任 珉善



写真愛好会

一言PR
写真に興味がある！友達作りたい！大学生活楽しみたい！動機はなんでも大丈夫です！様々な活動をしていこうと考えていますので、気になる方はまずは気軽にご連絡ください！

連絡先
@takachihosyasin
(Instagram)

勧誘担当者
4年 大久保 颯



フォークソング研究会

一言PR
フォークソング研究会ではバンド活動を中心に行っています。定期ライブや高千穂祭に向けての練習が中心です。興味のある方はぜひご連絡ください！

連絡先
@takachihofolk
(Twitter)

勧誘担当者
4年 羽口 奏澄



フットサル愛好会

一言PR
私たちフットサル愛好会は経験者だけでなく初心者も活動しています。いろいろな方々に来てもらいたいと思っています。見学だけでも是非来てください。

連絡先
@takachiho_futsal
(Instagram)

勧誘担当者
3年 加納 稜也



卓球部

一言PR
新入生の皆さんご入学おめでとうございます！卓球部は経験者から初心者まで多くの人が所属し、楽しく活動しています！少しでも興味があったら体験しに来てください！

連絡先
@tcu_tt1122
(Instagram)

勧誘担当者
4年 青木 諒



スキー部

一言PR
はじめまして、スキー部です！春夏はトレーニング中心で、秋冬にスキー合宿を行っています！夏にもインラインスケート、水上スキー、SUP(スタンドアップパドル)が体験できる合宿もあります！

連絡先
@takachihoski
(Twitter)

勧誘担当者
4年 村上 貴俊



硬式野球部

一言PR
弊部は、現在東京新大学野球連盟2部に所属しており、1部を目指し日々活動しております。今年こそ絶対に1部に行くので興味がある方はお待ちしております。

連絡先
@takachiho_bbc_info
(Instagram)

勧誘担当者
2年 野呂 貴大



漫画研究会

一言PR
アニメや漫画、ゲームなどの創作が好きな方、興味があり楽しく活動できる方を募集中です！ぜひお待ちしております！

連絡先
@manken_takac
(Twitter)

勧誘担当者
3年 吉本 朱花



バドミントン愛好会

一言PR
入学おめでとうございます。バドミントン愛好会は先輩後輩関係なく仲良く活動しているので、バドミントンが好きな方ややってみたい方はぜひ一度体験に来てください！

連絡先
@takachiho_badminton
(Instagram)

勧誘担当者
3年 田中 翔大



バスケットボール同好会

一言PR
私たちは毎週水曜日16:30から活動を行っております。主にゲーム形式で20人ほどが活動しています！経験問わないので是非、ご連絡ください！

連絡先
@takachiho_basketball
(Instagram)

勧誘担当者
3年 阿部 樹



アメリカンフットボール部

一言PR
アメフトは大学から始める人が多く、弊部もほとんどの人が大学からアメフトを始めています！また新歓イベントを色々用意しているので是非来てください！

連絡先
@takachioeagles
(Twitter)
@takachioeagles
(Instagram)

勧誘担当者
4年 南 宏



剣道部

一言PR
経験者、初心者問わず大歓迎です。よかったら一緒に剣の道を進みませんか？興味ありましたら、TwitterにDMをください。

連絡先
@takachiho_kendo
(Twitter)

勧誘担当者
3年 佐々木 嵩斗



「自由」に考える楽しさと挑戦する「勇気」

今日の大学教育において、教員が果たすべき使命は極めて大きいものであると私は考えています。身近にいる他者理解の問題から、地域・国際レベルでの異文化交流、さらには地球規模における紛争防止、持続可能な地球環境の保全といった問題が、私たちにとって喫緊な課題として山積しています。しかし、なにより大切なことは、それらの答えが、決して、どこかに誰かによって用意されているのではない、という点です。だからこそ、私たち一人ひとりが主体的に引き受け、真正面から考えていかなければなりません。私たちにとって当たり前となっていた価値観が大きく変わり、多様化する今の時代に、人間科学の営みはそのための確かな視座を与えてくれるものです。自由に、そして仲間とともに考える学問の楽しさと充実感を学生に伝えていければと思います。



人間科学部 准教授
小平 健太
■担当科目
人間科学概論、人間形成論、心の科学、ゼミI、専門ゼミ



新任教育職員ご挨拶

今年度の新任教育職員を紹介します。

みなさんの学びや知的好奇心を刺激してくれたり、悩みや相談にもものってくれる頼もしい先生です。

ココロとモノから「なぜ」を解き明かそう

人間科学部で心理系科目を担当する時津裕子です。心理学というと、人の性格や心の病に関する学問をイメージするかもしれませんが、実はもっとずっと幅広く役に立つ領域です。私たちは悪徳商法にころりと騙されますし、気をつけていても事故やミスをなかなか無くせません。運転下手や方向音痴を克服したり、記憶力や外国語能力を高める方法はあるのでしょうか。こうした身近な「なぜ」を解くカギは人の心にあり、心理学はその「なぜ」を明らかにする学問です。人の行動を観察したり、調査や実験を通して確かめます。時には人が作った「モノ」にも重要な手がかりが残されていることがあります。そんな時は私の2つ目の専門である「考古学」の出番です。これから、みなさんの知的好奇心を刺激し「なぜ」に挑むお手伝いをしていきたいと思っています。



人間科学部 教授
時津 裕子
■担当科目
心理学、認知心理学、実験心理学、ゼミI、専門ゼミ

高千穂大学で、あたたかい組織の経験を。

経営管理論を担当させていただきます、大芝周子です。昨年度まで、鹿児島の大学に勤務しておりました。私が経営学専攻を選んだのは、大学2年生の時、「経営学は、あらゆる組織（企業、学校のクラスやサークル、アイドルグループなど）を対象にできる、わくわくする学問です」と講義で聞いたことがきっかけです。そうして経営学を学び、色々なことを経験したり考えてくる中で、今の私の関心は、「組織のメンバーが互いを大切にしたい、自分らしくいられる組織づくり」です。みなさんと一緒に、様々な組織について考える時間を、楽しみにしています。また、みなさんには高千穂大学で、友人、教員や職員、卒業生の方々と温かい人間関係を築いてほしいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



経営学部 准教授
大芝 周子
■担当科目
経営学概論、経営管理論、ゼミI、専門ゼミ

大学での深い学びで、豊かな人生を

教職科目の教育心理学、生徒指導、教育相談、教職インターンシップと専門ゼミを担当致します。私は教職の授業を通して、皆さんが教育について深く理解し、問題解決や実践的な応用ができるような知識やスキルを身に付けられるよう、サポートしていきたいと考えています。また、私自身も常に新しい知識や発見を追求し続けており、授業を通して皆さんと共に学び、成長できることを楽しみにしています。

大学では、自分の好きなこと、自分の学びたいことを、高い専門性のもとで深く学ぶことができます。ぜひここで、自分の未来を切り拓くことのできる人になりましょう。大学の学びや努力は必ずあなたの人生を豊かにすると思います。



人間科学部 准教授
崔 玉芬
■担当科目
教育心理学、生徒指導論、教育相談の基礎、専門ゼミ、教職インターンシップ



経営学部 准教授
齋藤 大輔
■担当科目
基礎プログラミング、情報ネットワーク、データベース言語SQL、ゼミI、専門ゼミ

自己紹介と今後の目標「ICT活用の観点から」

早稲田大学基幹理工学研究科情報理工・情報通信専攻博士後期課程修了。博士（工学）。ゲームを活用したプログラミング教育に関する研究に取り組んでいます。

私はICTをキーワードに教育を実施します。ICT(Information and Communication Technology) 分野は通信技術、ソフトウェア、ハードウェアなど多岐にわたる技術の総称であり、現代社会において重要な技術です。従って、学生の皆さんには、ICTの基礎的・応用的な知識を身につけ、社会に対して小さなことでも良いので貢献でき、日本ならびに世界で活躍できる人となりえるよう手助けします。また、学生の皆さんの得意を見つけ、一つの分野にとらわれず多くの分野の知識を活用しながら研究や仕事に取り組める人材となるような教育に努めます。加えて、企業・自治体と連携しコンピュータサイエンス教育分野の研究で社会貢献に努めます。

商学部 マーケティングコース特集

高千穂大学では、専門性探究のためにコース・専攻別となっています
今回は、商学部 マーケティングコースを詳しく紹介していきます

マーケティング論 紹介



橋本 仙太郎
商学部 マーケティングコース
2年
国士館高校出身
齋藤典晃ゼミ

マーケティング戦略を身近な事例で理解できる

授業では先生が学生に親しみのあるブランドや企業（スターバックスや、有名なアパレルブランド）を事例で取り上げてくれるので、難しいマーケティング・モデルや授業の内容が理解しやすいのが特徴です。また、授業後の課題やレポート提出の際は、マーケティング用語や知識を活用する機会があるので、自分自身の成長を感じることができる講義だと感じています。

消費者行動論 紹介

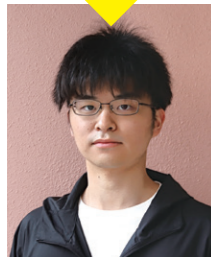


関 流音
商学部 マーケティングコース
3年
古河第一高校出身
上原ゼミ

消費者の複雑な行動を背景や価値観から読み解く

消費者行動論では、消費者が製品を購入時に行う意思決定のプロセスの仕組みと消費者の持つ背景や価値観がどのように関係しているのかを学びます。この講義は、マーケティング戦略についても詳しく学べるため、マーケティングを勉強する上でとても重要な講義だと感じています。また、上原先生の体験などを踏まえての講義のためとても分かりやすいです。ぜひ履修してみてください！

観光マーケティング論 紹介



桐山 祐輝
商学部 マーケティングコース
4年
横浜商科大学高校出身
嘉瀬ゼミ

現在注目の観光マーケティングを多角的な視点で学べる

観光ビジネスは、現代の日本社会・経済に重要なものであり、注目が集まっています。この授業では観光に携わるさまざまな業種に触れながら、業界の構造や観光の課題などを学べるため、多角的な視点を養うことができます。就職先で観光業界を検討している方には、ぜひ学んでほしい授業の1つです。

永井ゼミ 紹介



増子 晴香
商学部 マーケティングコース
4年
昭和第一学園高校出身
永井ゼミ、ゼミナール連合本部

アクティブ・ラーニングを実践する専門ゼミ

永井ゼミは、マーケティング研究を中心に、ビジネスプラン・コンテストや産学連携活動に力を入れています。今回の産学連携活動では、千葉県にあるウシノヒロバというキャンプ場の新しいサービスプランを立案し、企業へプレゼンテーションをする活動をしました。発表日まで永井先生に資料や発表原稿を何回も見て頂き、欠点や不足がなくなるまで詳しく指導して頂きました。




永井ゼミ(商学部)が産学連携の現地調査で訪れた株式会社千葉牧場(千葉ウシノヒロバ)

現状のデータから未来のトレンドを読み解く

環境の変化に対応し、需要を創造していくための調査、意思決定、戦略策定・実行できる人材を育成されています。具体的には、市場目標を設定し、製品計画、価格、広告、営業、流通チャネル、物流、マーケティング情報等によって構成されるマーケティング・ミックスをもってアプローチし、需要を創造していくのがマーケティング戦略であり、その構築、立案、実行しうる人材の育成が目的となります。また、2017年に観光・地域プログラムが開設され、観光や不動産、地域関連の業務に携わろうとする学生を対象に、観光マーケティング論、商学特別講義などを学びながら、マーケティング理論に裏付けされた企画立案とプレゼンテーション能力を身に付け、価値共創型のマーケティング提案力を学びます。



商学部 教授
庄司 真人
担当科目
マーケティング論、流通経営論、商学特別講義、ゼミI、専門ゼミ



column

都市化と観光

観光というところと地方というイメージを持つ方もいらっしゃいます。確かに自然や温泉などは都市よりも地方にあるものとなるかもしれませんが、一方で、グローバルな視点では都市への観光が中心となっています。東京や京都、ニューヨーク、パリなどの大都市は観光地として魅力を集めています。多くの人が多様な目的を持って過ごす大都市では、ホテルや多言語対応ということだけでなく、生活を充実させる小売業やサービス業が存在し、そして情報技術を使った効果的な運用、そして都市のファンを作る広告やブランディングといったトータルなマーケティングが重要となっているのです。



商学部 准教授
永井 竜之介
担当科目
マーケティング論、マーケティング情報論、ゼミI、専門ゼミ



商学部 准教授
齋藤 典晃
担当科目
マーケティング論、広告論、ゼミI、専門ゼミ



商学部 准教授
上原 義子
担当科目
消費者行動論、市場調査論、ゼミI、専門ゼミ



商学部 教授
嘉瀬 英昭
担当科目
観光マーケティング論、物流論、流通論、ゼミI、専門ゼミ

↑
コース設置科目教員



佐野さんは約34,000人の合格者の中で
49名の優秀賞に選ばれました。
おめでとうございます！

秘書検定2級

(2022年合格)

佐野 涼巴

商学部 マーケティングコース 4年
新潟商業高校出身
齋藤典見ゼミ、高千穂祭実行委員



学生のうちに社会人としてのマナーを身に付けたいと考えたことがきっかけで秘書検定に挑戦しました。経験したことがないシチュエーションでの動作や普段使うことがない言葉遣いなど、実際に経験しないと気づけない点ばかりで苦労しましたが、例題や過去の問題集にたくさん取り組むことで、解き方のコツを掴んだり気遣いのポイントを身に付けたりすることができたと感じています。優秀賞を受賞したことで知識に自信を持つことができましたし、学習意欲が向上したように思います。就職活動でも日常生活でも必ず役に立つ知識を身に付けることができると思うのでぜひ、挑戦してみてください。

日商簿記2級取得

(2022年合格)

山本 拓馬

商学部 会計コース 3年
生田東高校出身
石井ゼミ



私が日商簿記2級を取得した理由は、商学部が開設している「税理士養成プログラム」を受講するためでした。3級は独学で合格できたのですが、2級は途中で挫折してしまいました。その時、大学が開設している専門学校の「資格の大原」の簿記2級講座を見つけたことがきっかけに、受講することにしました。講義の内容は、全部で30回あり、週2回のコースで1回の授業時間が約2時間40分でした。その授業と1日1時間の独学を継続したことで、無事に合格することができました。サークルなども両立することができました。この資格は就職活動にも役に立つものなので、ぜひ皆さんも挑戦してみてください。

資格・留学のススメ

高千穂大学は学生のみなさんの
資格取得や留学・オンライン留学を支援・応援しています。
ぜひ相談してみてください。

リテールマーケティング

(販売士)2級合格

(2022年合格)

鈴木 雅也

経営学部 企業経営コース 3年
若松商業高校出身
竹内慶司ゼミ、排球部



私は竹内慶司ゼミの進級のために、この資格が必要不可欠だったため、時間のある2年次のうちから資格を取得してしまおうと考えていました。そこでより確実に資格を取得できるように課外講座に申し込みました。講座では毎回テキストを要約した資料が配布され、最後にはまとめと頻出問題がまとめられた模擬問題が配布されるので、どこをどのように勉強すれば良いのか分かりやすく、とても役立ちました。また、講座の最後に行われる予備試験に合格すれば販売・経営管理の科目が免除され、その後2年間試験が免除されるという点を活用するだけでも、この講座に参加する価値があると思います。

保育士取得

(2023年合格)

桑原 寧々

人間科学部 児童教育専攻 4年
中村高校出身
山田良一ゼミ



私は保育士の資格を取るために、大学の保育士講座を受講しました。そこでは先生や、同じ目標を持った学生がいました。周りに人がいるのでモチベーションも上がりますし、先生が近くにいるので分からないところはすぐに質問ができる環境でした。また先生が試験に出やすいところを教えてくださいるので、とても勉強になりました。実技試験本番前には先生がマンツーマンで指導していただき、そのおかげで自信を持って本番に挑むことができ、合格することができました。今振り返ると、私1人では合格できなかったと思います。先生や仲間がいたからこそ頑張ることができました。保育士講座を受講してよかったです。

高千穂生の就職活動を応援します！

就活サポート

2022年度の就職支援活動総括



キャリアガイダンスの様子



学内企業説明会の様子



進路相談会の様子

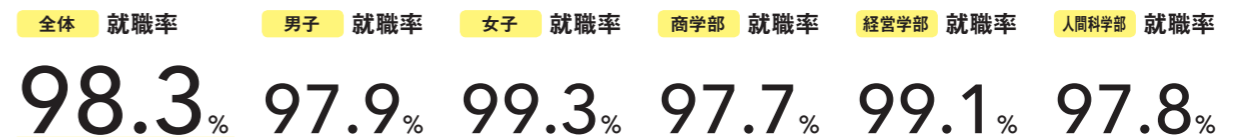
2022年度の就職率は98.1%となり、2021年度からは1.1ポイント上昇しました。

昨年度は学内の就職支援行事も9割以上対面で行い、特に4年生の行事は全て対面で行うことができました。そのため、就職活動をしている学生の状況が把握しやすく、また学内での企業説明会から選考に進む学生も多く見受けられました。

2022年度はコロナ禍で採用を中止または縮小していた企業の多くが、採用を再開・拡大しました。そして、説明会や選考も対面とオンライン両方を並行して実施している企業も多く、学生にとっては就職活動がしやすい環境へと変化いたしました。本学でも活動をしっかりと継続できていた学生は

無事に内定をいただくことができた一方で、なかなか就職活動に身が入らずに活動量を増やせなかった学生は少数ではありますが内定には至りませんでした。この点が本学の課題であると認識しており、今後は活動量を増やせない学生に対してもより積極的に関わっていきたく考えております。

2023年度の就職活動もスタートしており、3月1日の就職情報サイト上での本エントリー開始前にも多くの3年生から内々定報告を受けております。3年生の夏前からインターンシップも盛んに開催されており、積極的に参加した学生がインターンシップ参加者対象の早期選考を受けた結果だと考えられます。引き続き学生一人ひとりに寄り添った支援を行い、学生全員の納得のいく就職活動をサポートしてまいります。



2023年度 就職支援行事スケジュール

月	日	曜	時間	行事名	内容	対象
5	23	火	10:40-12:10	自己分析講座	夏のインターンシップに向けて自分のやりたいこと、できること、向いていることを考えて将来どのような仕事に就くかを考える	3年次
5	23	火	13:00-14:30	学内選抜インターンシップガイダンス	大学と提携している企業へ学内で選考・派遣するインターンシップの説明	
5	30	火	10:40-12:10	履歴書・エントリーシート作成講座	一般的に記載する項目(自己PRや学生時代力を入れたことなど)の書き方を学び、実際に本学指定の履歴書下書きを書く	

※4年生支援行事(学内合同企業説明会等)も月1~2回程度実施予定

学生課

(5月)

●体育祭について

体育会本部が企画・運営する体育祭を実施します。本学学生どなたでも参加できます。詳細は、体育会本部(Twitter:@takachihoww)へご連絡ください。日程:5月27日(土)10:30～(予定)。杉並キャンパスグラウンド ※雨天時は6月3日(土)に延期

●証明書の発行について

各種証明書(「在学証明書」、「成績証明書」、「卒業見込証明書」、「通学証明書」、「学割証」)については学内にある証明書自動発行機(4号館1階、セントラルスクエア1階に設置してあります)で発行できます。学生証を持参の上、発行してください。証明書自動発行機の稼働時間は、次の通りです。平日9:00～17:00、土曜日9:00～12:00。

●学生相談室の利用について

学生生活を送る上で、困ったこと、わからないこと、さまざまな悩みなどの相談に応じ、話し合っ、よりよい学生生活となるように協力するところです。精神科医や臨床心理士がみなさんからの相談に対応しています。



詳しくはこちら▶

教育研究事務局

(6月)

●カナダ・ビクトリア大学留学申込み(オンライン留学)

申込締切:6月9日(金)、選考試験日:6月13日(火)
オンライン留学期間:8月7日(月)～9月1日(金)
参加費:約100,000円(条件によりこのうち約35%が奨学金として授与されます)

●TOEIC IPオンラインテスト(オンライン受験)

申込締切:6月15日(木)、受験期間:7月3日(月)～7月17日(月・祝)
受験料:4,230円(公開テスト7,810円)

●日商簿記2級講座(資格の大原へ通学)

受講期間:6月下旬～11月上旬、申込締切:6月7日(水)
受講料:45,000円(資格の大原参考価格82,200円)

●FP3級講座(資格の学校TACへ通学)

受講期間:7月～8月、申込締切:6月2日(金)
受講料:12,000円(資格の学校TAC参考価格18,360円)

(7月)

●マイクロソフトオフィススペシャリスト(Word/Excel)

学内のコンピュータ教室で資格の学校TAC講師が指導します。
受講期間:9月4日(月)～9月15日(金)、申込締切:7月12日(水)
受講料:25,000円(資格の学校TAC参考価格100,000円)
※申し込み方法は大学ホームページをご覧ください。

図書館

(5月)

●図書館の利用

2023年度より、図書等の貸出冊数の上限が、学部生5冊から10冊、大学院生10冊から20冊に変更になりました。また、グループ学習室と視聴覚コーナーの利用を再開しました。

●高井戸図書館「大学図書館パネル展」開催

5月2日(火)から1ヶ月間の予定で、杉並区立高井戸図書館にて本学の図書館紹介パネルが展示されます。

(6月)

●学生選書ツアー

6月10日(土)紀伊國屋書店新宿本店にて、学生選書ツアーを実施します。詳細は図書館総合カウンターにお尋ねください。

(7月)

●定期試験に関する注意

図書館所蔵の貸出図書は、定期試験において持ち込み禁止となっておりますのでご注意ください。

情報メディアセンター

(通年)

●コンピュータ機器の貸出し

情報メディアセンターでは、ノートパソコン、ヘッドセット、モバイルルーター、プロジェクター、レーザーポインター、デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ、USB SSD/HDD、USBカードリーダーなどの貸出しを行っています。貸出し期間は1週間以内です。借用書記入の上、「情報メディアセンター利用者票」と引換えに貸出しを受けてください。

●コンピュータ室の開放について

次の時間の授業等で使用していない時に利用することができます。平日9:00～19:00、土曜日9:00～12:00。



コンピュータ室開放情報はこちら▶

●Wi-Fiの利用について

利用方法や無線アクセスポイントの設置箇所・対応規格等については、大学ホームページ掲載の「情報メディアセンター利用の手引き」をご覧ください。

教務課

●試験(授業内試験、定期試験)について

①授業内試験

授業内に行われる試験のことです。各授業の教員により案内されます。

②定期試験

期間:7月24日(月)～29日(土)
実施時間:定期試験実施時間は通常の授業時間帯と異なるので注意してください。
1時限 9:30～10:30、2時限 10:50～11:50、3時限 12:30～13:30、4時限 13:50～14:50、5時限 15:10～16:10、6時限 16:30～17:30、7時限 17:50～18:50 ※定期試験日程表はT-Navi、掲示板で公表します。※その他の詳細は履修要項、T-Naviをご覧ください。

●ゼミナール連合委員会議

主にゼミナール発表会、プレゼンコンテスト、インナーインター大会に関する連絡事項を扱います。第3回6月21日(水)、第4回以降の日程は次号掲載予定。※詳細はゼミ連Webサイトをご覧ください。

総務課

●学食、カフェテリアの利用について

セントラルスクエア3階の学食では日替りの定食を中心に丼物、めん類、カレーなど、セントラルスクエア4階のカフェテリアでは焼き立てパンやお弁当などを販売しております。
営業時間:11:00～14:00(月～金)(2023年4月1日現在) ※春・夏休み期間は閉店
※2023年度より一部のメニュー価格について学生生活支援として父母の会から補助されています。

●ブックセンターの利用について

ブックセンターは7号館1階にある、ヤマザキYショップと紀伊國屋書店がコラボレーションした学内売店です。おむすび、お弁当・パンなどの飲食料品の他、本、文房具、雑貨など、幅広く販売しております。
営業時間:10:00～16:30(月～金)(2023年4月1日現在) ※春・夏休み期間は閉店

●自動販売機の利用に関すること

飲料(含アイス)の自動販売機が学内13カ所に設置されております。故障等がございましたら総務部総務課までお申し出ください。

●白根セミナーハウスの利用について

白根セミナーハウスは、温泉やスキー場で名高い群馬県・草津町に建てられた学生の研修会施設で、ゼミ合宿や旅行などに利用されております。施設等の詳細につきましては本学HPを御覧ください。利用方法、申し込みについては総務課までお問合せください。

財務課

●学費について

秋学期学費 口座振替予定日 10月20日(金)
10月初旬までに案内を発送予定
※2023年度入学者へは、春学期中に引落口座の登録案内をお送りします。

入試課

(5月)

5月22日(月)オープンキャンパススタッフ事前研修

(6月)

6月11日(日)オープンキャンパス 学部の魅力を探ろう!～商学・経営学・人間科学～
6月23日(金)高校教員対象大学説明会・合同研修会

同窓会

5月20日(土)12:30よりセントラルスクエア4階にて、同窓会ホームカミングデーを開催。参加者には120周年記念品をお渡しします。

学生課 部活・クラブの試合結果

硬式野球部

●2023年 春季オープン戦

3月4日 対戦相手:宮崎産業大学 ●0対2で負け
3月15日 対戦相手:鹿屋体育大学 ●2対6で負け
3月22日 対戦相手:東京都市大学 ●0対2で負け
3月24日 対戦相手:日本ウェルネススポーツ大学 ○7対2で勝ち

●2023年 東京新大野球連盟春季リーグ戦2部リーグ

4月8日 対戦相手:東京都立大学 ○11対2で勝ち

就職支援課 2023年度就職支援行事スケジュール

対象:3年生

自己分析講座 5/23(火)10:40～12:10
履歴書・エントリーシート作成講座 5/30(火)10:40～12:10

●学内選抜インターンシップ募集・選考

ガイダンス 5/23(火)13:00～14:30
エントリーシート提出期限 5/31(水)13:00
面接選考 6/6(火)
合否発表 6/7(水)

●学内選抜インターンシップ事前指導(合格者のみ)

合格者説明会 6/20(火)10:40～12:10
事前指導① 6/27(火)10:40～12:10
事前指導② 6/27(火)13:00～14:30
事前指導③ 7/4(火)10:40～12:10

対象:4年生

●学内合同企業説明会(事前申込制)

5/30(火)14:00～16:00
6/20(火)14:00～16:00
7/4(火)14:00～16:00
7/18(火)10:00～16:00

対象:3・4年生

●就職活動用学内写真撮影会(予約制)

5/30(火)・31(水)9:30～16:00

対象:全学年

●就職相談・書類添削・面接練習(予約制)

平日9:00～16:30 土曜9:00～11:30

●就職エージェントによるトラブル

人材紹介会社によるトラブルが多数報告されております。「興味のない企業を紹介された」「無理やり選考に進まされた」「内定承諾の圧力をかけられた」など。利用はお勧めできませんが、困ったことがあればすぐに就職支援課へご相談ください。



高千穂卒業後、さまざまな分野で活躍している先輩達からエールを届けます。

今しかない学生時代を謳歌して

小野寺 廣隆

気仙沼信用金庫
本店長 執行役員

1984年3月 高学部卒業 藤井ゼミ

私は、現在61才で宮城県の気仙沼信用金庫に勤務しております。学生時代は、藤井ゼミに在籍しており、木曜日のサブゼミ後は、先生を中心に仲間と西永福で飲んで、吉祥寺に繰り出し、それから八王子の先生宅になだれ込み、寝ている奥様と当時3才位だった息子さんを起こして、「人事管理論」について熱く議論する者、将来の夢や恋愛の話をする者、麻雀をする者、黙々と酒を飲む者等、そして朝になると奥様が握ったおにぎりとお味噌汁をご馳走になり、奥様には、大変ご迷惑をかけてしまい猛省しております。先生家族とは、ゼミ合宿や卒業旅行もいつも一緒でした。温かい家族的な少人数教育を当時から先生は実践して

おり、その繋がりには現在も続いていて、東日本大震災の時には、先生はじめ全国の仲間から多くの支援を受けました。

皆さんにも人生の師となる先生に巡り会って欲しいですし、なかなか密になる事が難しい状況ではありますが、一生付き合える仲間を作って頂きたいのです。勉強も重要ですが、人生の中で長期間の自由な時間が持てる学生時代に色々な事にチャレンジして、一度しかない学生時代を存分に謳歌して欲しいのです。

そして、社会人になった際には、与えられた仕事に責任を持つ事、常に勤勉である事、謙虚で素直である事を先輩として皆さんに望みます。

(上)ゼミ合宿で行った伊豆長岡の写真(前列左から2番目が小野寺さん、3番目が藤井理事長。写真左のピース姿が角屋理事)
(下)現在の気仙沼の写真。手前が気仙沼湾横断橋で、奥の島が「おかえりモネ」の舞台になった気仙沼大島です。



OB Profile

ONODERA HIROTAKA

学生時代から先輩にも後輩にも慕われるムードメーカーで、3.11で勤務先も自宅も被災され言葉では表せない状況だったにも拘らず、気配り名人な存在だからこそ今も多くのの方に慕われ続ける小野寺さんです。
甥っさんが現在、経営学部の4年生。アドバイスが決め手で入学されたそうです。



御挨拶

2023年度高千穂大学父母の会は664名の新会員をお迎えしてスタートいたしました。父母の会会長・理事長・学長・同窓会会長より父母の会会員の皆様へメッセージをいただきました。

御挨拶

新入生の皆様ご入学おめでとうございます。入学を楽しみにされていたご家族様に心よりお祝い申し上げます。発足して24年目を迎える高千穂大学父母の会は、大学と家庭の連絡を密にし、相互理解と協力により学生の大学生活の充実と発展をサポートすることを目的に活動しています。日々変化していく世界情勢や社会環境の中で子供に対する心配は尽きません。多くのお子様最後の学生生活となるからこそ、皆様には今まで以上に、お子様とのコミュニケーションを密にしていいただき、同じ学校に通う保護者同士、「先生と近い」学校でもっと情報共有いたしましょう。家族主義的教育体制のもと、学園はもちろん同窓会とも連携を深め、お子様が充実した学生生活を送り立派な社会人として大きく成長できるような力を合わせて頑張りましょう。一人でも多くのご家族様が父母の会イベントに参加されることを心よりお待ちしております。



高千穂大学父母の会
会長
角屋 由華



高千穂学園理事長
藤井 耐

御挨拶

2023年度大学・大学院に御入学なされた学部生・大学院生の御父母の皆様、御子息・御息女の御入学心より御祝い申し上げます。おめでと



高千穂大学学長
寺内 一

父母の会の役割ー学生サポート体制の重要なパート

新入生のご父母の皆様、ご子息・ご息女のご入学を心よりお祝い申し上げます。2023年度は新型コロナウイルス感染症対策のため一部人数制限を行ったものの、完全対面方式での入学式が2023年4月4日(火)に挙行されました。その当日にはゼミ担当者と顔合わせから始まり、翌日から履修登録や課外活動の説明を含んだフレッシュアゼミオリエンテーションが無事に終わり、7日(金)から春学期

うございます。明治36(1903)年、川田鐵彌先生により開学されました本学園は、我が国私学の伝統校の一つであることは既に御承知の通りであるものと御拝察致します。

御子息・御息女の皆様が、この伝統校にて充実した大学生活をお過ごしになられ、立派に御成長なされますよう御祈念致しております。既に御在籍されております学生の御父母の皆様と共に、新入生の御父母の皆様とも連携しつつ、学園関係者一同、全ての学

の授業がスタートしました。高千穂大学は入学されたお子様が充実した学生生活を送ることができるように、強力なバックアップ体制を築き上げてきておりますのでご安心してお子様の教育をお任せいただきたく存じます。

入学式でもご紹介しましたが、本学を設立した川田鐵彌先生は学生一人ひとりを家族の一員とみなして人格教育を行うことを目指されました。それ以来、本学は「家族主義的教育共同体」という名のもとに理事会、教職員、同窓会、そして皆様の父母の会が一致団結してすべての学生をサポートしております。

父母の会の目的は、大学と家庭相互の理解と協力によって教育活動を活発にし、大学教育の充実と発展を図ることです。保護者の皆様と学園、大学、同窓会とが連携することにより、高千穂大学の学生一人ひとりが4年間で成長を

生の方々の御成長に向け、共に御協力して参りたいと考えております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。尚、現在、新型コロナウイルス感染症は減少化傾向にはありますが、依然として、収束(終息)してはおりません。いつ収束(終息)するのか、現時点にて明確に予測することは困難でございます。皆様方におかれましても感染防止に十分に御留意されつつ日々お過ごし下されまます御祈念申し上げます。

それでは、学内にてお会いできる時を楽しみに致しております。

遂げ、自分の夢に向かって進むことをサポートしていける体制を整えております。その父母の会が持つ大きな機能のひとつは、さまざまな行事を通して教職員や保護者同士がつながり、相互に情報交換できる場となっていることです。本学の教育を等しく享受しておられるご子息・ご息女の将来に対する希望や不安はもちろん、今までのご体験なども含めて、忌憚のない意見を取り交わすことができます。もちろん、個人情報に関しては厳格に取り扱いたしますのでご安心ください。

皆様が本学のサポート体制の一翼を担う父母の会という場を有効に活かしていただくことが、ご子息・ご息女の成長に寄与するものであること確信しております。保護者の皆様にとってこの4年間が充実した期間になることを心よりお祈り申し上げます。

父母の会とともに在学を支援

新入生のご父母の皆様、ご子息・ご息女のご入学おめでとうございます。高千穂学園同窓会は会員相互の親睦と母校・高千穂大学の隆盛に寄与することを目的としています。同窓会の会員は約3万8千人が登録されており、社会の様々な分野で活躍しています。同窓会は本部の他に全国30支部の各都道府県高千穂会があり、総会・懇親会を開催し会員の交流を図っています。

父母の会との交流は、栃木県、群馬県、埼玉県、神奈川県等の各支部が行っています。

一方、在学生には「体育祭、高千穂祭、留学生、クラブ活動、卒業生への記念品贈呈及び新会員歓迎会開催等」の支援をしています。大学生活は4年間ですが、同窓会の交流は生涯です。どうぞ同窓会を活用してください。これからも同窓会・父母の会が学園と共に連携を深め、学生が社会人として大きく成長するよう支援してまいります。



同窓会会長
千葉 吉明

2023年度 役員総会

2022年度事業報告

1. 父母懇談会の開催報告

3年ぶりに対面にて開催。16支部合同で高千穂大学にて開催。後日動画を配信した。会員2405名に対し開催案内を封書にて7月下旬に発送。

- 開催日時 2022年9月11日(日)
12時30分~17時00分
- 会場 高千穂大学
- 参加者 保護者94名 大学側 藤井理事長、寺内学長、他10名
- 懇談会の内容
1. 支部交流会
 2. 大学の近況と履修や就職について 大学から説明
 3. 就職活動体験報告会
 4. 保護者と大学関係者との個別相談

2. 就職ガイダンス開催報告

大学の就職支援や新卒の雇用状況をご理解いただくために2年生保護者を対象に就職ガイダンスを実施。後日動画を配信した。

- 開催日時 2023年3月25日(土)
13時~16時30分
- 会場 高千穂大学
- 参加者 保護者63名 大学側8名
- 内容
1. 講演「最新の就職環境とスケジュール」就職活動における保護者の関わり方について」講師 (株) マイナビ 松本勢似氏
 2. 「高千穂大学の就職支援」 永戸哲也就職委員長
 3. 学生による就職活動体験談
 4. 個別相談

〈総会概要〉

2023年4月4日(火)16時~

上程された次の議案について審議の結果、原案通り承認されましたので報告いたします

3 新入生保護者オリエンテーション

新入生保護者を対象に大学ならびに父母の会を理解していただくためにオリエンテーションを実施。参加者は49名であった。後日動画を配信した。

- 開催日時 2022年6月18日(土) 13時~17時
- 会場 高千穂大学
- 参加者 保護者49名 大学側6名
- 内容
1. 父母の会説明
 2. 支部会
 3. 大学の近況報告
 4. 教務委員会より4年間の学びの説明
 5. 個別相談会

4 家庭との連絡強化

- 「フォーター」高千穂」の発送(年4回)
- 2022年5月、7月、10月、2023年1月 発送
- うち5月、1月発行号には父母の会行事特集「黎明」を掲載

5 奨学金に関する「J」

高千穂奨学生、学業成績上位者(小池厚之助賞)59名に総額1,475,000円を給付した。

6 教育施設設備の充実に対する協力

学生が共用する情報機器(コンピューター)の整備費用の一部として100万円、防災備蓄品整備費用の一部として50万円を助成した。

議題

1. 2022年度事業報告と決算(案)の承認
2. 2022年度監査報告
3. 2023年度事業計画(案)の承認
4. 2023年度予算(案)の承認
5. 2023年度役員(案)の承認

9 会議の開催

(1) 役員総会

2022年4月16日(土)
場所 高千穂大学
出席者 岩本会長他8支部長
議長に岩本会長を選出し、以下の議題を審議しすべて承認された。
クォーター「87号」に取り上げ会員全員に5月に発送し報告した。

議題【審議事項】

1. 2021年度事業報告と決算の承認
2. 2021年度監査報告
3. 2022年度事業計画の承認
4. 2022年度予算の承認
5. 2022年度役員承認

(2) 役員会

合同役員会
2022年3月5日(土)
出席者 石原会長、岩本新会長他役員19名、松崎事務局長
オンラインにて開催

議題

- (1) 参加者自己紹介
 - (2) 2021年度活動報告について
 - (3) 2021年度事業報告・決算について
 - (4) 2021年度事業計画(年間行事予定)・予算について
 - (5) 新入生保護者宛て支部活動紹介について
 - (6) 黎明掲載用、支部メッセージについて
 - (7) 卒会式
 - (8) その他
- 役員会
2022年8月27日(土)

●収入の部 (単位:円)

科 目	2022年度予算	2022年度決算	差異	摘 要	
会費収入	24,000,000	23,650,000	350,000	会費10,000円 会員数2365人(留学生除く)	
雑収入	受取利息	1,000	723	277	受取利息等
前年度繰越金	59,847,075	59,847,075	0		
収入の部合計	83,848,075	83,497,798	350,277		

●支出の部 (単位:円)

科 目	2022年度予算	2022年度決算	差異	摘 要
父母懇談会費	5,000,000	503,364	4,496,636	新入生オリエンテーション・父母懇談会(9月開催)
就職ガイダンス	2,000,000	998,614	1,001,386	2年生保護者向け案内発送、ガイドブック作成
会報費	2,200,000	1,867,883	332,117	「黎明」、「クオーター高千穂」作成・発送費
教育助成費	4,000,000	3,260,980	739,020	
奨学助成費	1,800,000	1,475,000	325,000	学業成績上位者(小池厚之助賞)に対する助成
教育施設助成費	1,200,000	1,000,000	200,000	教育機器に対して助成
防災用品助成費	500,000	500,000	0	防災用品に対して助成
学術・文化・体育助成費	500,000	285,980	214,020	体育祭飲料補助費等
役員会費	1,500,000	152,256	1,347,744	役員会出席交通費・会議費等
その他事業	4,500,000	1,300,214	3,199,786	支部活動助成費、郷土企画、卒業記念品
管理費	3,000,000	2,350,634	649,366	派遣・アルバイト代、事務用品、通信費等
支出の部合計	22,200,000	10,433,945	11,766,055	
次年度繰越金	61,648,075	73,063,853	△ 11,415,778	現金121,774円、ゆうちょ銀行3,790,083円、三菱UFJ銀行普通預金49,151,996円、定期預金20,000,000円
合 計	83,848,075	83,497,798	350,277	

●収入の部 (単位:円)

科 目	2022年度決算	2023年度予算	差異	摘 要	
会費収入	23,650,000	23,680,000	△ 30,000	会費10,000円 会員数2368人(留学生除く)	
雑収入	受取利息	723	1,000	△ 277	受取利息等
前年度繰越金	59,847,075	73,063,853	△ 13,216,778		
収入の部合計	83,497,798	96,744,853	△ 13,247,055		

●支出の部 (単位:円)

科 目	2022年度決算	2023年度予算	差異	摘 要
父母懇談会費	503,364	5,500,000	△ 4,996,636	新入生オリエンテーション1,000,000円、秋懇談会4,500,000円
就職ガイダンス	212,114	1,000,000	△ 787,886	2年生保護者向け212,114円
会報費	1,867,883	2,000,000	△ 132,117	「黎明」、「クオーター高千穂」作成・発送費
教育助成費	3,260,980	3,800,000	△ 539,020	
奨学助成費	1,475,000	1,800,000	△ 325,000	学業成績上位者(小池厚之助賞)に対する助成
教育施設助成費	1,000,000	1,000,000	0	教育機器に対して助成
防災用品助成費	500,000	500,000	0	防災用品に対して助成
学術・文化・体育助成費	285,980	500,000	△ 214,020	体育祭飲料補助費等
学生食生活支援	0	3,400,000	△ 3,400,000	学食補助
役員会費	152,256	1,000,000	△ 847,744	役員会出席交通費・会議費等
その他事業	1,300,214	4,000,000	△ 2,699,786	支部活動助成費500,000円、郷土企画2,000,000円、卒会式700,000円、卒業記念品800,000円
管理費	3,137,134	3,400,000	△ 262,866	職員・アルバイト代 3,000,000円、事務用品200,000円、通信費等100,000円、その他100,000円
支出の部合計	10,433,945	24,100,000	△ 13,666,055	
次年度繰越金	73,063,853	72,644,853	419,000	
合 計	83,497,798	96,744,853	△ 13,247,055	

2022年度高千穂大学父母の会

決算報告

2022年4月1日から
2023年3月31日まで

2023年度高千穂大学父母の会

予算書

2023年4月1日から
2024年3月31日まで

2023年度父母の会新役員

会長	角屋 由華 (埼玉県支部4年)
副会長	嘉瀬 英昭 (大学指名)
幹事	山田 大介 (群馬県支部 3年) 伊東 考斉 (東京都支部 3年) 三浦 恭子 (東京都支部 3年) 杉本 義則 (東京都支部 2年) 杉山 真弓 (東京都支部 2年)
監査	西山 徹二 (大学指名)
事務局長・会計	松崎 健 (大学指名)

- (1) 卒業記念品配布
3月20日(月) 卒業生(597名)に記念品「ふくさ」を配布した。
- (2) 役員の大学・学園の公的行事への参加状況
4月4日(月) 入学式に父母の会会長出席
3月20日(月) 卒業式に父母の会会長出席
- (3) 常任委員会
2022年12月10日(土)
出席者 岩本会長、他副会長4名、松崎事務局長
場所 高千穂大学 4号館B会議室
議題
今後の父母の会活動について
- 10. その他事業

2023年度事業計画

父母の会の目的は、大学と家庭との連絡を密にしなが、相互の理解と協力によって教育活動を活発にし、学生が充実した大学生活を送れるよう大学を後援することである。本年度は、次の事業を行う。

- 新入生保護者オリエンテーションの開催
新入生保護者を対象に6月に実施
- 父母懇談会の開催
9月の、土、日を利用して、全国16支部が単独または合同で開催する。
- 就職ガイダンスの開催
3月に2年生保護者向けの就職ガイダンスを大学就職支援課との合同で開催、2年生保護者向け就職ガイドブックを作成
- 卒会式の実施及び卒業記念品の贈呈
3月20日卒業式当日に、卒業式出席保護者を対象に実施、卒業生へ記念品贈呈
- 郷土企画の実施
各支部の名産品を食堂または1号館にて学生に提供
- 家庭との連絡の強化
1. 大学広報誌「クオーター高千穂」を会員向けに年4回発送、うち2回、父母の会の特集「黎明」が掲載
2. 大学行事の案内を発送
- 奨学金に関すること
学生生活の充実を図るための奨学金の充実に対する協力(小池厚之助賞への協力)
- 学生の学術・文化・体育活動に対する協力
学生会傘下の体育会・学術文化連合会等やゼミナール連合会、高千穂祭実行委員会(主催する行事等)および体育祭実行委員会に対し援助を行う
・ 体育祭への支援(スポーツドリンクの提供)
・ 大学祭への支援(模擬店利用の金券配布)
- 会議の開催
父母の会の円滑な運営を行うために次の会議を開催
1. 役員総会 2. 役員会 3. 本部役員・支部役員合同研修会 4. 支部会、支部役員会
- その他の事業
1. 高千穂学園同窓会との協力関係の推進
2. 父母の会活動全体の活性化を図る(合同研修会等の実施)
- 教育施設・設備の充実に対する協力
充実した学生生活を送るために教育環境の充実を図ることに対し助成を行う(情報機器 防災用品)

開催報告

郷土企画 神奈川県支部 「鳩サブレ」

2022年11月17日(木)、神奈川県支部の郷土企画として、鎌倉名物の鳩サブレを配布しました。神奈川県は、シウマイ、中華饅頭、鳩サブレの様な家庭で楽しめるロングセラーの食品が多く、自分も子供の頃から、親に買ってもらうのを楽しみにしていたように思います。親になった今は、自分で食べるより、子供に買って喜ぶ顔を見ることが楽しくなりました。好天の秋の日に縁に恵まれた綺麗なキャンパスで学生一人一人の顔を見ながら鳩サブレを手渡しして、多少なりとも喜んで貰えることは、一緒に配布した父母の会の4人にとっても幸福な一時でした。父母の会は、大学と力を併せて、学生の成長を後押しする役割と理解しています。今回の郷土企画も、ほんの少しのことかもしれませんが、学生の応援になったらと思っております。心から学生一人一人の成長と飛躍を祈願しています。



父母の会に関するお問合せはこちらまで

高千穂大学
父母の会・事務局
〒168-8508
東京都杉並区大宮2丁目19番1号

TEL 03-3313-0432
FAX 03-3313-0432
E-mail fubokai@takachiho.ac.jp